

藪田

GENKO YABUTA



藪田月湖画 岩城姉屋前の賑い図屏風(部分)

月湖

企画展

近江伊香

片山雅洲

GASYU KATAYAMA



片山雅洲画 鬼神図(部分)

画の 人 たち

〈長浜市北部に花開いた画業〉

令和6年(2024)

1|24|水 ▶ 3|11|月

高月観音の里歴史民俗資料館 2階展示室
〒529-0233 滋賀県長浜市高月町渡岸寺 229

- 開館時間 午前9時～午後5時(ただし、入館は午後4時30分まで)
- 休館日 火曜日、祝日の翌日(2月24日)
- 入館料 大人300円(団体250円) / 小中学生150円(団体130円)
※団体は20名以上。長浜市・米原市の小・中学生は無料。
※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳等をお持ちの方及びその付添いの方1名は無料。(ただし、証明となる手帳等の提示が必要)
- 主催 長浜市

CHIKUTOU KOMORI

小森竹塘画 雲竜図(部分)

小森竹塘



橘雪嶮

SETTOU TACHIBANA



橘雪嶮画 山寺観桜図屏風(部分)

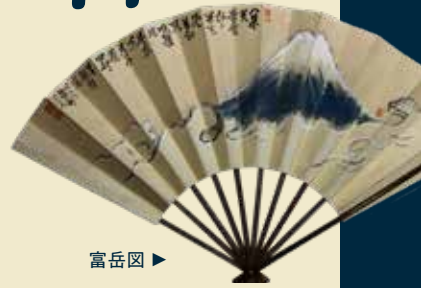
近江伊香の画人たち

企画展

長浜市北部に花開いた画業



▲藪田月湖画 系取り図絵馬



富岳図 ▶

湖北地方はこれまで、さまざまな分野にわたり、歴史上の人物を数多く輩出してきました。絵画の分野でも、多くの画人たちが活躍しています。旧伊香郡域では、京狩野の流れをくむ現長浜市高月町の西阿閉出身の橘雪嶙（せつりん）（一七四三〜一八一八）、四条派岡本豊彦に学んだ同・東物部の藪田月湖（ふくだつきう）（一八五六）、近代日本画の巨匠橋本雅邦の門に入った同・西物部の片山雅洲（かたやまがしゅう）（一八七二〜一九四二）、湖北地方で多くの門人を育てた中川耕斎に師事した同・柏原の小森竹塘（こもりちくどう）（一八五五〜一九三九）らがすぐれた作品を残しています。

本展では湖北・旧伊香郡高月の地の画人に関する作品や資料について、近年新たに確認されたものを中心に取り上げます。この企画を通して、近江湖北地方の美術風土と、この地で活躍した画人の世界にふれていただくとするものです。



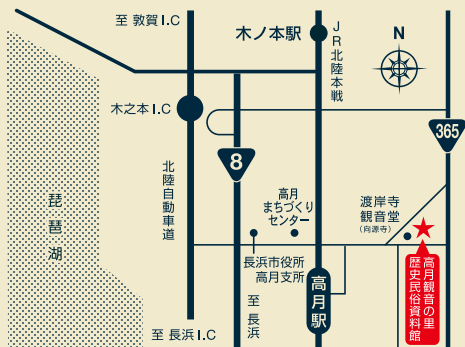
▲片山雅洲画 竹虎図（部分）



▲小森竹塘画 文王十子図

展示説明会

日時：令和6年(2024) 2月10日(土) 午後1時30分から
会場：高月観音の里歴史民俗資料館 2階展示室



JR 高月駅から徒歩8分
北陸自動車道 木之本ICより10分 / 小谷城SICより7分

高月観音の里歴史民俗資料館

〒529-0233 滋賀県長浜市高月町渡岸寺 229

TEL 0749-85-2273

<https://www.city.nagahama.lg.jp/section/takatsukirekimin/>



▲橘雪嶙画 山寺観桜図屏風